

教科名 科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
商業	簿記	3	2年 情報ビジネス科	選択N	新簿記 (実教出版)	反復式 学習と検定 簿記問題集2級 (実教出版)

学習目標	I 年次に習得した個人企業における取引の貴重・計算・整理に関する知識と技術をもとに、個人企業の特異な取引や株式会社における基本的な取引を身につけ、実社会での簿記の仕組みについて理解する。また、ビジネスの諸活動を計数的に把握する能力と態度を身につける。
評価の観点 評価規準	<p>「知識・技能」 個人企業の特異な取引や株式会社に関する基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、簿記の基本的な仕組みについて理解でき、適切に活用できた。</p> <p>「思考力・判断力・表現力等」 各特殊取引における様々な記帳について解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。</p> <p>「主体的に学習に取り組む態度」 個人企業において特異な取引や株式会社に関心を持ち、主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身につけている。</p>
評価の方法	<p>「知識・技能」 小テストや定期考査による。副教材を用いた課題解決と取り組み。 主に帳票・仕訳・転記</p> <p>「思考力・判断力・表現力等」 副教材を用いた課題及び報告書に対する取り組み課程。 基本である仕訳から帳簿へ記帳する方法への取り組み。</p> <p>「主体的に学習に取り組む態度」 授業で扱う課題に対する積極性や、学習内容から深く学ぼうとする態度。</p>

学期	学習計画および内容
1 学期	割賦販売、委託販売、未着商品、試用販売、予約販売、手形についての処理方法、現金・当座預金出納帳 中間考査 仕入帳、売上帳、普通仕訳帳、5伝票制・伝票の集計と転記、費用・収益の繰り延べ 期末考査
2 学期	費用・収益の見越し、有価証券の評価、減価償却(間接法)、決算整理仕訳、決算振替仕訳、精算表 中間考査 帳簿決算、損益計算書、貸借対照表、本支店会計処理 期末考査
3 学期	株式会社の取引 学年末考査

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	<ul style="list-style-type: none"> ・全商簿記実務検定3級の合格者を増やす。 ・全商簿記実務検定2級の合格を目指す。 ・日商簿記検定3級の合格を目指す。
---------------------------	--